

同志社大学英文学会 2015 年度 50 周年記念年次大会および総会

日時：2015 年 10 月 25 日（日） 11:00～17:40
場所：同志社大学今出川校地 明德館 1 番教室・ラウンジ
受付：10:30～（明德館ラウンジ入口）

年次大会（明德館 1 番教室）

開会の辞（11:00～11:10） 会長 齊藤延喜

研究発表 1（11:10～11:40）

日本語母語話者における英語音声の順行処理

同志社大学大学院文学研究科博士課程（後期課程）3 年 森直哉
司会 菊田千春

研究発表 2（11:45～12:15）

フォルトゥナの葬送—Evelyn Waugh の主要作品における女性像—

名城大学非常勤講師 有為楠香
司会 川島健

-----休憩（12:15～13:10）ラウンジにて茶菓提供・講演関連の小展示（12:20～13:10）明德館 1 番教室-----

講演（13:10～14:40） 司会：秋篠憲一

「羊皮紙の魅力」

翻訳者・羊皮紙工房主宰 八木健治

-----休憩（30 分）ラウンジにて茶菓提供-----

英文学会 50 周年記念企画（15:10～17:20）

第一部：「はばたく卒業生」（15:10～16:10）

司会：同志社 D. M. C. 主宰・同志社校友会前会長 秋田まち子（1957 年卒）

講師：ホテル近鉄ユニバーサル・シティ総支配人 榎垣真弓（1983 年卒）

株式会社フォーシーズインターナショナル代表取締役 神服佐知子（1997 年卒）

朝日放送報道記者 高部夏美（2011 年卒）

休憩：16:10～16:20

第二部：「英文学科、この半世紀」（16:20～17:20）

司会・講師：同志社大学文学部教授 龍城正明

講師：同志社大学名誉教授 岩山太次郎

同志社大学名誉教授 塩尻恭子

総会（17:20～17:40） 司会 林以知郎

会計報告

諸報告

閉会の辞 大会準備委員長 大沼由布

懇親会 (18:30～20:30) 司会 下楠昌哉

会場：ホテル京都ガーデンパレス 鞍馬 (Tel. 075-411-0111)

(烏丸通下長者町上ル、KBS 京都南隣、蛤御門前、地下鉄今出川駅 6 番出口または丸太町駅 2 番出口ともに徒歩約 8 分)

会費：非学生会員 6,000 円 学生会員 4,000 円

タップデュオ「華～puspa～」(2013 年卒&4 回生) の公演つき

<講演者紹介—八木 健治 (やぎ けんじ) >

海外の羊皮紙関連施設や図書館における実地調査など羊皮紙についての研究を進める傍ら、実際に羊皮紙や写本の製作・収集・販売に携わる。羊皮紙発祥の地、トルコ・ベルガマにおける国際ペルガモンシンポジウムでの講演やワークショップ、西洋中世学会でのシンポジウムや展示など、国内外の学会参加や、慶應義塾大学、上智大学、青山学院大学などでの講義等、多数の実績をもつ。また、写本や羊皮紙関連の資料の作成実績も多数。最近では「羊皮紙発祥の地」トルコ・ベルガマ市と「ひつじのまち」北海道士別市との市民交流も推進している。

<50 周年記念企画第一部司会者・講師紹介>

秋田 まち子 (あきた まちこ)

1935 年 1 月生まれ。同志社女子中学校、同志社高等学校を経て同志社大学文学部英文学科へ。

1957 年 卒業と同時に結婚。3 児育成と両親介護の傍ら、同志社校友会活動に協力&参加。

1981 年 同志社 D.M.C.を創立、以来、主宰&事務局長として会育成に奉仕し、現在に至る。

1987 年 同志社大学英文学会委員就任、現在に至る。1996～2011 年 学校法人同志社評議員。

1999～2011 年 同志社校友会第 23 代会長。 1999～2011 年 学校法人同志社理事。

榎垣 真弓 (うめがき まゆみ)

1960 年生まれ。同志社中学、高校を経て、同志社大学文学部英文学科へ。

1983 年卒業、都ホテル (京都) 入社。新・都ホテル 宿泊関連部署を経て、2009 年京都駅 4 番線ホテル (仮称)

開業準備室 室長。11 年ホテル近鉄京都駅開業 総支配人へ。 15 年 4 月よりホテル近鉄ユニバーサル・シティ 総支配人。 娘・息子と楽しく 3 人暮らし。

神服 佐知子 (はっとり さちこ)

全日本空輸・スイス航空・KLM オランダ航空で国際線客室乗務員、また企業での海外渉外業務を経て平成 19 年に接客や語学の研修・代行を行う会社を起業。これまで、オリンピックでの海外 VIP ゲスト対応、全国の主要商業施設やホテル・各種企業で多くの接客販売講習を行ってきた。NHK 国際放送 京都観光案内プレゼンターも務め、日本の接客や発信のサポートをライフワークにしている。著書『ネイティブが笑顔になるおもてなし英会話』祥伝社 黄金文庫。

高部 夏美 (たかべ なつみ)

大阪府豊中市生まれ。2007 年に同志社大学文学部へ入学。在学中は英米演劇を中心に学び、カリフォルニア大学サンタクルーズ校へ交換留学。2012 年に入社し、3 年間事件記者を担当。現在は超高齢社会や少子化問題をテーマとした取材を続けている。

<タップデュオ「華～puspa～」紹介>

京都を中心に、国内外で活動する姉妹タップデュオ。昨年、Dance World Cup 2014 World Finals in Portugal Open Duet/Trio Tap 部門にて金メダルを受賞、世界一に輝く。ジャンルを超え、体全身で表現される独自のスタイルが注目されている。 <http://puspa-tap.com>